

汽車にのる
弱つたなあ
大きな刀
冬ごもり
お昼ごはん
ゆび切り
馬がすき
ぼくの妹
新しいふく
ふかい谷

夏による
いえに帰る
数があわない
あしたは晴れ
教えてね
お兄さん
紙おむつ
にいがた市
まぶしい光
本を書く

はたけの麦
おばに会う
遠くへ行く
ほくろが黒い
思いだす
弓矢を使う
大きな通り
ゆびが長い
半そでシャツ
お父さん

鳥の鳴き声
夜はくらい
船のたび
黄色のはな
楽しい毎日
やいた魚
顔をあらう
にがいお茶
へいわな社会
トマトを買う

母の絵
うでが太い
すてきな星
黒い虫
雪国の思い出
すしを食べる
東北の村
広い池
たびの計画
用をすます

ハサミで切る
秋の夕ぐれ
手首がいたい
ねだんが高い
南風がふく
親知らず
戸がしまる
細いえんぴつ
同じ食べ物
朝が早い

原 っ ぱ
読 書 の 時 間
前 を 見 よ う
お 金 の 記 ろ く
ち か く の 公 園
遠 い 町
春 が き た よ
組 み あ わ せ
店 の 番 を す る
点 と 線

白 い 雲
お し ろ の 門
木 曜 の 午 後
父 の 話 を 聞 く
明 る い 人
星 が か が や く
本 を 売 る
近 く の 寺
三 万 円
肉 と 魚

東京の友だち
頭をあらう
姉が来た
電話を切る
まぐろが高い
大きな台風
毎週のしごと
少ないごはん
ろうかを走る
ちよりの羽

答えをさがす
何にしようか
ことりの歌
そこを止まれ
つくえの角
うでを回す
算数の教室
自分の力
凶工がすき
丸い岩

ろうかを歩く
ごはんを作る
クジを引く
日記を書く
まきばの牛
国語の時間
今がだいじ
元氣を出して
くじが当たる
いみが分かる

気が合うね
弟は強い
明日の朝
図画工作
明るいや
交通きそく
うんどう場
ぼくは五才
とおい道のり
体をきたえる

かた方かたのくつ
食食よくの秋秋
地地上上に出る
古古い本本
理理ゆうを聞聞く
大大きな里里いも
形形がととのう
新新しいお米米
多多めによそる
海海でおよぐ

ねぐせを直直す
野野山山を走走る
もんくを言言う
科科学学者者になる
家家であそぶ
外外は雨雨です
戸戸がひらく
大大活活やく
ドドアアの内内がわ
よよい考考え

西へむかう
やさしい心
知りません
かみの毛
本日は晴天
台にのぼる
会話をする
町の教会
数字に強い
天気はくもり

麦の売買
計算が好き
私の兄弟
親しい友人
うどんのお店
新聞記者
先生の話
交番に行く
タツグを組む
東西南北

春分の日
帰った時の事
とれたての魚
遠足の日
かがやく黄金
たびの計画
ラジオ体そう
食が細る
毎週月曜日
すてきな絵画

絵本を読む
ゆう園地
雪国の星
弱点をけす
外国のお金
親切にする
まだ間もない
合体する
秋の魚
紙のおさつ

直線を引く
かたい岩石
わらべ歌
市の中心
通行止め
前回の負け
夏に帰京する
羽毛のふとん
馬の耳
国語と理科

首が長い
元にもどす
色紙を切る
空が青い
三角形
室内であそぶ
となりの姉妹
公園の池
来年の四月
月の光